

## 1 ヒープ管理の理解(25)

```
struct List {
    int data;
    struct List* next;
} table[ 5 ] = {
    { -1, table+1 }, { -1, table+2 },
    { -1, table+3 }, { -1, table+4 },
    { -1, NULL },
};

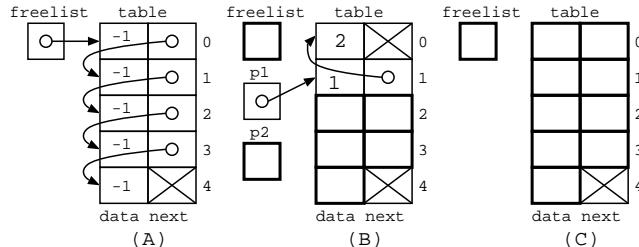
struct List* freelist = table;

void my_free( struct List* p ) {
    p->next = freelist;
    freelist = p;
}

void main() { /* (A) */
    struct List * p1 = my_cons( 1, my_cons( 2, NULL ) );
    struct List * p2 = my_cons( 3, my_cons( 4, NULL ) );
    /* (B) */           このプログラムの初期状態を図(A)に示す。
    my_all_free( p1 );   この時、処理(B)my_cons後、(C)my_all_free後の
} /* (C) */           状態を下のイメージ図に示せ。太枠の中を記入すること。
```

```
struct List* my_cons( int x, struct List* n ) {
    if ( freelist == NULL ) {
        return NULL;
    } else {
        struct List* ans = freelist;
        freelist = freelist->next;
        ans->data = x;
        ans->next = n;
        return ans;
    }
}

void my_all_free( struct List* p ) {
    if ( p != NULL ) {
        my_all_free( p->next );
        my_free( p );
    }
}
```



## 2 説明問題(25)

以下の3つの中から、2つを選んで用語について具体例や図を交えながら説明せよ。

1. 参照カウンタ法について説明せよ。
2. ヒープホールについて説明せよ。
3. オブジェクト指向における派生について説明せよ。

### 3 ハッシュ法(25)

```

#define MALLOC(T) (T*)malloc(sizeof(T))
#define HSIZE 8

struct NamePhone {
    char name[ 16 ] ;
    int phone ;
} ;

struct NamePhone *htable[ HSIZE ] ;

void entry( char s[] , int tel ) {
    int idx = hfunc( s ) ;
    while( htable[ idx ] != NULL )
        idx = (idx + 1) % HSIZE ;
    htable[ idx ] = MALLOC( struct NamePhone ) ;
    strcpy( htable[ idx ]->name , s ) ;
    htable[ idx ]->phone = tel ;
}

void find_print( char s[] ) {
    int sum = 0 , i ;
    for( i = 0 ; s[i] != '\0' ; i++ )
        sum += s[i] ;
    return sum % HSIZE ;
}

void main() {
    entry( "t-saitoh" , 123456 ) ;
    entry( "fnct" , 621111 ) ;
    find_print( "fnct" ) ;
}

```

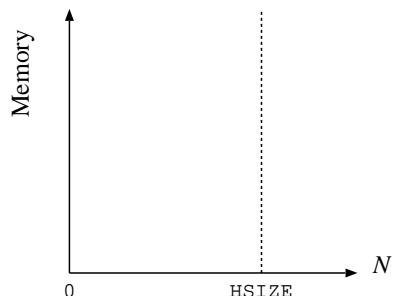
---

名前と電話番号でデータを保存する。  
このプログラムで名前で検索し、見つけた  
電話番号を表示する `find_print` を作成せよ。

## 4 メモリの使用量 (25)

前設問3において、HSIZEを1000件に変更した場合、プログラムが使用するメモリ量は、データ量N件に対して、どのように変化するか答えよ。

ただし、int型、ポインタはどちらも32bitとし、ヒープメモリ管理のためのデータ量は考慮しなくてよい。右のグラフにその概形を描き、代表的な点でのメモリ量の具体的な値も記入すること。



情報構造論(斎藤) 学年末試験 番号：  
4EI 2016/2/9(火) (3/3) 氏名：  

---

## 5 データ構造の設計 (25)

福井高専に在籍する全学生のマイナンバー(12桁の数字)と名前のデータで、名前からマイナンバーを検索する処理プログラムを作成したい。データ件数は  $N$  とする。

ここで 検索に要する処理時間のオーダーが異なる2つの方法 を示し、

1. C言語でのデータ構造の宣言、
2. データ構造のイメージ図と格納処理の説明、
3. このデータ構造に 1件のデータを追加するのに要する時間(データ格納場所を決める時間を含む) のオーダーを理由も含め、説明せよ。

(データ例)

111222333444 斎藤徹  
123456789012 高専太郎

----- (A) ----- (B) -----